

● 脳梗塞

症例 28 : 50 代 男性

病状 : ホテル警備員として勤務中に倒れ、救急病院に搬送。脳梗塞と診断。顔面マヒがひどく、医師に社会復帰は困難だと言われた

治療 : 発病当日から C.I.M.N を水代わりに少しずつ、できる限り回数多く内服するように勧め、患者は実行した

結果 : 1 ヶ月後、顔面マヒは他覚的にはほとんどわからなくなり退院。その後 1 ヶ月自宅療養した結果、言語障害もなくなり、発病から 3 ヶ月後には職場復帰した。5 ヶ月後には平衡感覚も戻った。概ね、1 回 50ml の内服を継続した結果だった

● 脳腫瘍

症例 29 : 60 代 男性

病状 : 頭痛と物忘れが激しいため、大学病院にて診断の結果、脳腫瘍と診断された

治療 : 1 日 3 回、50ml の C.I.M.N を 2 ヶ月継続して内服した

結果 : 同大学病院にて検査の結果、完治していた